

地球温暖化出前授業(4年)

11月7日に、「チトセコ」という団体の方を講師に招いて、本校4年生が「地球温暖化出前授業」を受けました。授業のねらいは「気候変動が自分たちの生活に直結していること、二酸化炭素を減らす具体的な対策の例を知ること、子どもたち自身の行動につなげる力を育む」ことです。

子供たちは、二酸化炭素を出さないためにはどのようにしたら良いのか、環境に優しい取組は何か、などをクイズ形式で考えました。未来の地球環境を守るためには何が大切なのか、気づくことができる学習となりました。



青葉中学校職場体験学習

10月24日(木)に青葉中学校2年生が、「職場体験学習」で来校しました。生徒からは「子供たちに分かるように伝えることが難しかったけれど、教えたら『わかった』と言ってくれて嬉しかった。」などの感想をもらいました。

中学校では、将来の進路を見据えて様々な取組をしています。



児童の登下校を見守る千歳市「千歳っ子見守り隊」を募集しています。ご協力いただける方は、祝梅小学校までご連絡ください。

2024年度

12月 行事予定

日	曜	学校行事	給	心の教室	スクール カウンセラー
1	日				
2	月	委員会③ ALT	○		
3	火		○	○ 9時30分～	
4	水	フッ化物洗口 ALT	○		
5	木	参観日(1・3・4年)	○	○ 9時30分～	
6	金	参観日(2・5・6年) 2学年学年レク 6年学年レク	○		
7	土	土曜授業日③ 3時間授業 薬物乱用防止教室(6年) 参観日(あさがお)	×		
8	日				
9	月	図書森開館 アクティブウィーク(～13日) プログラミング教育(6-1)	○		
10	火	プログラミング教育(5-1)	○	○ 9時30分～	
11	水	フッ化物洗口	○		
12	木	福祉体験(6年) プログラミング教育(5-2)	○	○ 9時30分～	
13	金	ALT	○		
14	土				
15	日				
16	月	委員会④	○	○ 9時30分～	
17	火	ALT ヤクルト出前授業(あさがお)	○		○ 13時～
18	水	フッ化物洗口 ALT	○		
19	木	図書貸出(高)	○	○ 9時30分～	
20	金	図書貸出(低) 定時退勤日	○		
21	土				
22	日				
23	月		○		
24	火	5時間授業 定時退勤日	○	○ 9時30分～	
25	水	冬季休業開始 チャレンジ教室①			
26	木	チャレンジ教室②			
27	金				
28	土				
29	日	学校閉庁日			
30	月	学校閉庁日			
31	火	学校閉庁日			

※定時退勤日は16:30の勤務終了後退勤します。緊急時は、市教育委員会にご連絡ください。

Tel 24-3131

※心の相談員、スクールカウンセラーとのご相談をご希望の方は、学校(Tel0123-23-1110)までお問合せください。



千歳市立祝梅小学校 学校だより 安心を育む「かわい」を自分ごと化した

主体的な「学び」の充実

祝梅

令和6年11月29日発行

『すくすく のびのび』

第9号

みとめ合い まなび合い たかめ合い きたえ合う 祝梅っ子



子どもたちに読書の習慣を

相澤 哉

最近、暖かい日があるかと思えば、急な降雪もあり、不安定な天候となっています。一步一步、本格的な冬の到来を迎えようとしています。日頃より保護者の皆様、そして地域の皆様には、いつも子どもたちを、学校を温かく見守っていただくとともに、様々な教育活動にご協力いただき感謝申し上げます。

さて、11月は読書月間でした。皆様には、読み聞かせや図書の森の装飾、PTA図書室整理など読書環境の充実にご尽力いただいています。本当にありがとうございます。

読書は、子どもがこれから人生を生きていく上で必要な力を身に付けるため大切な役割の一つを担うことができます。文部科学省では、「読書を通じて、読解力や想像力、思考力、表現力等を養うとともに、多くの知識を得たり、多様な文化を理解したりすることができるようになる。また、文学作品に加え、自然科学・社会科学関係の書籍や新聞、図鑑等を読み深めることを通じて、自ら学ぶ楽しさや知る喜びを体得し、更なる探究心や真理を求める態度が培われる。」としています。読書活動が子どもの意識や行動に及ぼす関連性について小、中、高校生を対象に分析したところ、「論理的思考」「意欲・関心」「意思伝達」「状況把握・動揺対処」「視点獲得」「他者理解」「人間関係」「現在の充実感」「将来展望」の9つの視点において、読書をする事との関連性があるとされています。特に小学生に関しては、読書活動が学力的側面などに影響を及ぼしていること、さらに中学生、高校生になった時の意識・行動も、過去の読書習慣とも関連性をもつとされ、読書活動の良い影響は短期間だけでなく、長期的にも現れてくるとされています。読書の効果として、①読解・語彙力がつくとともに国語の「知識」と「思考力」が高まる ②夢中になる体験や心理的な安定につながる（集中力やストレス解消）③想像力がつく、新しいアイディアや方法が出てくる、感受性が豊かになる ④人の気持ちがわかる（様々な人の気持ちや考え方を知ることができる）などが考えられます。

家読（うちどく）も、子どもたちが読書を習慣とする大切な要素になります。親子一緒に、本に親しむ時間を是非お過ごしください。

最後に、先日、北海道教育庁石狩教育局「子どもの心に響く道徳教育推進事業」を活用し、本校に道徳教育の講師として、パリオリンピック車椅子ラグビー金メダリストの池崎大輔選手とメカニックの川崎芳英氏をお招きしました。「失敗しても良いから挑戦してみること」や「続けて努力すること」「人を思いやり支えあうことの大切さ」「何かをやるには準備がとても大切なこと」などを話されていました。金メダルを見せていただいたり、車椅子ラグビーのタックルを実演していただいたりしました。楽しくもあり、心に残る時間となりました。これから自分の夢に向かって進んでいく子どもたちにとって、説得力のある言葉だったと感じています。来校に心より感謝いたします。

サケトバ作り…6年生自然体験学習

11月19日（火）に、6年生の総合的な学習の時間で「サケトバ作り」を行いました。今年も「サケのふるさと千歳水族館」の講師の方のご指導のもと、貴重な体験をさせていただきました。

子供たちは、包丁やキッチンばさみを上手にを使ってサケを捌き、サケトバ作りに挑戦していました。冷え込む日が一ヶ月くらい続くと、サケトバが完成するそうです。手作りのサケトバは、味も格別だと思います。



子どもの心に響く道徳推進事業

11月18日（月）に、「子どもの心に響く道徳事業」で、パリ2024パラリンピック車いすラグビー日本代表 金メダリストの池崎大輔選手とメカニックの川崎様、日本軽金属グループの皆様をお招きして、3年生以上とあさがお学級児童を対象にした道徳授業を実施しました。

池崎選手と川崎様の講話の中で、「不安なことがあっても、努力・挑戦し続けることで、様々なことを乗り越えることができる。」ことや、「将来、皆さんが自立していく時に、たくさんの選択肢をもつため、今、努力したり勉強したりすることが大切。」「準備100%!」という言葉いただきました。また、持参していただいた車いすに乗り、池崎選手からのタックルを体験できた児童や担任もいました。

子供たちの感想から、「池崎選手の『自分がここまで来られたのは、周りにいるいろいろな人たちのおかげ』という言葉が心にささりました。」「身近な人に、改めて感謝したいと思います。」など、心に響く授業となったことがわかりました。未来を生き抜く子供たちに向け、大切な言葉をいただいた時間となりました。

この授業の様子は、北海道新聞（11月19日号 恵庭・千歳版）に掲載されました。ご覧いただけただしょうか。校内にも掲示しましたので、ご覧ください。



食に関する指導(1・2年)

1年生が「どんな気持ちで給食を食べたら良いのだろう」、2年生が「牛乳のパワーを見つけよう」という内容で、栄養教諭の話やビデオ・実物などを見ながら、食べることの大切さについて学びました。

この学習を通して、食事の重要性や栄養バランスを考えると共に、食に関わる人々に対して感謝することが育まれることを願っています。

また、PTA研修旅行でも、給食センターを見学しました。参加した保護者の方からも「食の大切さ」の話題があがっていました。



秋の環境整備作業

10月30日(水)、今年度最後の環境整備となる「秋の環境整備作業」を行いました。平日にも関わらず、本校PTAと学校運営協議会の皆様からも参加希望いただき、プランターを片づけたり、花壇をきれいにしたりしました。

たくさんのお手伝いをいただき、感謝申し上げます。次年度のご協力もよろしくお願いいたします。

保護者アンケートご協力のお願い

11月15日に配付いたしました『令和6年度保護者による学校の教育活動及び児童の生活状況に関するアンケート』への回答をお願いいたします。頂いたご意見を参考に、学校教育を改善して参ります。

全家庭の皆様を対象としており、本日締め切りとなっております。お知らせ文書のQRコード、またはマメール添付のURLからの回答をお願いいたします。

読書の秋！読み聞かせ

朝学習や休み時間を利用してPTA読み聞かせボランティア、図書館司書、本校の教員による読み聞かせを行いました。今年は、児童に「シャッフル読み聞かせで読んでほしい本」のアンケートを実施し、読み聞かせをするという方法で実施しました。児童が、より多くの本に親しむ機会になれば、と思います。

いじめ調査・いじめシンポジウムについて

本校で実施した「なかよしアンケート」の結果から、本校のいじめ認知件数は、13件でした。内容としては、「冷やかしかからかい、悪口をいわれる」「軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、蹴られたりする」が多く、高学年はSNS上のトラブルも見られました。子供から得た情報を基に、聞き取り調査・指導・注意喚起・見守りを行っています。何か心配なことがございましたら、学校にご連絡いただければ幸いです。

また、「いじめシンポジウム」は、12月の参観日(12月5～7日)に1階zoom室にて、提言ビデオを流します。PTAボランティア「いじめシンポジウム」に登録している保護者の皆様には、視聴後アンケートへご協力をお願いいたします。回答方法は、QRコードまたは、用紙記述式となっております。登録していない保護者の皆様も、ぜひご覧ください。